

石塚硝子株式会社

事業の概要

- 創業** 文政2年11月(西暦1819年)
設立 昭和16年4月16日
資本金 5,911百万円
事業の目的
- 硝子製品及びその加工品の製造販売
 - 紙容器の販売並びに同容器に係る充填機械の販売及び賃貸
 - ファインセラミックスの製造販売
 - プラスチック製容器の製造販売
 - プラスチック製容器の製造、加工に係る機械の製造販売及び賃貸
 - 前各号の事業に直接、間接に必要又は有益な事業

- 営業品目**
- びん類** 洋雑酒びん、ビールびん、飲料水びん、食料・調味料びん、コーヒーびん、牛乳びん、清酒びん、化粧品びん、薬びん
 - 食器類** 高級タンブラー、強化タンブラー、高級細足グラス、高級鉢皿類、ギフトセット、貯蔵びん、密封びん、灰皿、インテリア小物、花びん、輸入クリスタル
 - 紙容器** ピュアバック・エコバック
 - ニューガラス製品**
 - ガラスセラミックス、高強度ガラス
 - 機能性マテリアル**
 - 抗菌抗かびセラミックス、抗菌砂、防虫セラミックス、ガラス質防錆剤
 - プラスチック容器**
 - PETボトル、PETプリフォーム

- 事業所**
- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| 本社・岩倉工場/愛知県岩倉市川井町1880 | 電話<0587>37-2111 |
| 東京工場 /茨城県猿島郡境町大字下小橋880番地 | 電話<0280>86-7711 |
| 姫路工場 /兵庫県姫路市飾磨区今在家1351番地1 | 電話<079>235-2551 |
| 東京支店 /東京都中央区東日本橋2丁目1番5号(石塚ビル内) | 電話<03>3863-5292 |
| 大阪支店/大阪市淀川区宮原3丁目3番34号新大阪DOIビル | 電話<06>6150-0300 |
| ハウスウェアカンパニー 西部営業部/大阪市大正区泉尾5丁目13番11号 | 電話<06>6554-8961 |
| 名古屋支店/愛知県岩倉市川井町1880番地 | 電話<0587>37-3159 |
| 九州支店/福岡市博多区東平尾1丁目17番12号 | 電話<092>621-7732 |

従業員数 834名(平成20年3月現在)

工場規模

| | (岩倉工場) | (東京工場) | (姫路工場) |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 土地…………… | 約151,600㎡ | 約166,600㎡ | 約128,500㎡ |
| 建物…………… | 約134,900㎡ | 約65,000㎡ | 約63,270㎡ |

石塚硝子グループ経営理念

石塚硝子グループは、社是として『誠実 努力 創造』を高く掲げ、企業活動のあらゆる面において社会的責任を深く自覚し、『石塚硝子グループ経営理念』を当社の未来を開く根本思想とする。そしてお客様に信頼され、永続的に発展し社会に貢献する企業グループを目指す。

当社グループの業務に従事する全ての者は、諸法令、社会規範並びに行動指針、コンプライアンス行動規範などを遵守し、誠実に行動する。



岩倉工場



東京工場



姫路工場

会社の沿革

文政2年(1819年)、石塚岩三郎(初代)が、長崎でオランダ人からガラス製造技術を修得し、現在の岐阜県可児市土田でガラス製造を始めたのが当社の創業です。現在ではガラスびん、ガラス食器、セラミックス製品、プラスチック容器及び紙容器と分野を拡大し、ガラスの総合メーカー・容器の総合メーカーへ飛躍をはかっています。

- 明治21年11月 2代石塚文左衛門、名古屋に移住操業
 昭和2年1月 3代石塚岩三郎、現在の名古屋市昭和区高辻に工場を新設稼働
 昭和2年7月 4代石塚正信、我が国最初のシーメンス式炉による白素地硝子生産に成功
 昭和16年4月 企業整備により有限会社石塚硝子製造所を設立
 昭和21年12月 石塚硝子株式会社に改組
 昭和31年9月 計量法制定に基づく特殊容器製造事業場の指定を通産省より受け、引き続き期間更新し今日に至る
 昭和36年7月 名古屋証券取引所に上場
 昭和36年10月 岩倉食器工場を新設稼働
 昭和37年10月 東京証券取引所に上場
 昭和38年1月 岩倉びん工場を新設稼働
 昭和45年4月 ガラス製コップJIS表示認可工場(岩倉工場)の認可
 昭和46年11月 ガラスセラミックス(デビトロン・デビトロンメタリック)の開発に成功し、国内外の特許を取得
 昭和47年6月 ウイストン株式会社を設立し、プラスチック事業に進出
 昭和51年9月 アイピーアイ株式会社を設立し、紙容器事業に進出
 昭和59年4月 東京工場を新設稼働
 昭和59年9月 セラミックス工場を新設稼働
 平成元年3月 岩倉工場食器物流センターを新設稼働
 平成2年1月 プラスチック容器工場(東京工場内)を新設稼働
 平成2年5月 久金属工業株式会社に資本参加し、キャップ事業に進出
 平成8年4月 ペット容器工場(東京工場内)を新設稼働
 平成9年1月 遠東紡績股份有限公司(台湾)等と合併会社日本パリソン株式会社を設立し、ペット容器用プリフォーム製造事業に進出
 平成9年4月 P.T.MASPION(インドネシア)と合併会社をインドネシアに設立
 平成10年10月 岩倉工場でISO9001の認証取得
 平成11年3月 東京工場でISO9001の認証取得
 平成11年10月 岩倉工場でISO14001の認証取得
 平成12年10月 東京工場でISO14001の認証取得
 平成13年5月 ペット容器工場(岩倉工場内)を新設稼働
 平成14年7月 株式会社アサヒビールパックスとの経営統合に基本合意
 平成15年6月 株式会社アサヒビールパックスと合併
 平成15年9月 本社機能を岩倉工場に移転
 平成17年4月 石塚玻璃(香港)有限公司を中国に設立
 平成19年3月 研究開発センターを岩倉工場内に新設